

FLOSFIA、総額 10 億円でのシリーズ E ラウンド資金調達を完了 ～GaO[®]デバイスを活用した究極の半導体エコロジー™で、新しい未来へ～

この度、株式会社 FLOSFIA（本社：京都府京都市、代表取締役社長：人羅俊実）は、第三者割当増資を実施し、総額約 10 億円のシリーズ E ラウンドの資金調達を完了いたしましたので、お知らせいたします。これにより、FLOSFIA の資金調達額は累計で約 42 億円となりました。

【シリーズ E 資金調達引受先】

三菱重工業株式会社	本社：東京都千代田区 取締役社長CEO：泉澤 清次
京都大学イノベーションキャピタル株式会社 (同社が運営するファンドにて引受)	本社：京都府京都市 代表取締役：楠美 公
JSR Active Innovation Fund 合同会社 (JSR 株式会社の 100% 子会社)	本社：東京都港区 職務執行者 井上 勝也
株式会社日本政策投資銀行	本社：東京都千代田区 代表取締役：渡辺 一

今回の資金調達は、FLOSFIA が目指す価値「グリーン且つクリーンな技術を用いて人類の進歩に貢献すること」を実現するための戦略的パートナーシップ構築と長期成長に向けた基盤づくりを目的とするものです。

FLOSFIA は京都大学発のベンチャー企業で、電力変換用に用いられるパワー半導体として圧倒的な材料ポテンシャルを有する最先端半導体材料「コランダム構造酸化ガリウム ($\alpha\text{-Ga}_2\text{O}_3$)」を用いた半導体デバイスの事業化に取り組んでいます。これまでに京都大学桂キャンパス近郊（京都市西京区）にマザー工場・開発拠点を整備し、GaO[®]シリーズとしてダイオードのサンプル出荷を開始しています。今回のシリーズ E で調達した資金は、ダイオードの量産開始や生産キャパシティの拡大、トランジスタなどの製品ラインナップ拡大などに活用していきます。

当社では、これまでの半導体では実現困難だった究極のエコロジーの実現を目指しており、その取り組みを「半導体エコロジー™」と名付けています。この言葉には、半導体という最先端の技術を活用して、半導体というミクロな世界から全世界にエコロジーを届けるという意味を込めています。エネルギーロスを低減する「低エネルギーロス」、製造工程のロスを低減する「低プロセスロス」、半導体はもちろん、周辺回路・システム全体で有限な地球資源のロスを低減する「低マテリアルロス」といった総合的なエコロジー活動を行い、持続可能な新しい未来の実現に貢献してまいります。

【FLOSFIA について】

会社名：株式会社 FLOSFIA（フロスフィア）<https://flosfia.com>
所在地：京都市西京区御陵大原 1 番 29 号
代表者：代表取締役社長 人羅俊実
資本金等：42 億円（資本準備金含む）
事業内容：酸化ガリウムパワーデバイスの研究・製造・販売等
その他：FLOSFIA は経済産業省が推進する「J-Startup」の認定企業です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 FLOSFIA
コーポレートサポート部（担当：間嶋）
TEL：075-963-5202
E-mail：info@flosfia.com